

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課  
 担当名: 防災担当  
 内線: 5107

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業													
B16	橋りょう修繕費			一般会計	土木費	道路橋りょう	橋りょう維持費	橋りょう修繕費													
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール													
						分野施策	0102 大地震に備えたまちづくり	SDGsターゲット													
<p>1 事業概要</p> <p>橋梁の計画的な修繕を実施し、適切に保全することにより、道路利用者の安心安全を確保する。</p> <p>橋りょう補修事業（アセット） 指定経費 △6,722千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 橋りょうの補修事業（アセット） 橋りょうの長寿命化を図り、老朽化による損傷状況に応じた修繕を計画的に実施する。</p> <p>イ 既設橋りょうの維持修繕 点検やパトロール等で発見した緊急的に補修が必要な橋りょうの維持修繕を実施する。</p> <p>ウ 橋りょうの耐震性向上 大規模地震の発生に備え、橋りょうの耐震補強を実施する。 事務費の節減による減額補正 △6,722千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 一般県道次木杉戸線（宝珠花橋）（春日部市） 外168箇所</p> <p>イ 応急修繕（管内全域）</p> <p>ウ 主要地方道練馬川口線（沼口橋）（戸田市） 外38箇所</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 埼玉県橋りょう保全計画に位置付けられた橋りょうを延命化することで、ライフサイクルコストを縮減する。</p> <p>イ 道路災害を未然に防止することにより、地域生活の安心・安全に大いに寄与する。</p> <p>ウ 橋りょうの耐震補強を完了させ、大規模地震に対応する。</p> <p>(4) その他</p> <p>負担対象：羽根倉橋外5橋 負担率：1/2 対象経費：羽根倉橋外5橋の修繕に要する経費 相手方：さいたま市外 工期：H27～R5年度</p> <p>(5) 過去の実績</p> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>6,682,200千円</td> <td>平成29年度</td> <td>7,809,351千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>8,093,500千円</td> <td>令和元年度</td> <td>8,184,450千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>8,742,095千円</td> <td>令和3年度</td> <td>8,626,381千円</td> </tr> </table>						平成28年度	6,682,200千円	平成29年度	7,809,351千円	平成30年度	8,093,500千円	令和元年度	8,184,450千円	令和2年度	8,742,095千円	令和3年度	8,626,381千円
平成28年度	6,682,200千円	平成29年度	7,809,351千円																		
平成30年度	8,093,500千円	令和元年度	8,184,450千円																		
令和2年度	8,742,095千円	令和3年度	8,626,381千円																		
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>																					
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>アセット：地方道路等整備事業債 充当率90% (通常分 90%) 交付税措置 なし</p> <p>耐震：緊急防災・減災事業債 充当率100% (通常分 100%) 交付税措置 通常分70%</p>																					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円</p>																					
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額												
決定額	△6,722	諸収入	県債					278	8,929,976												
現計額	8,936,698	290,000	8,536,000					110,698													

## 事業内訳書

事業名	橋りょう修繕費		
単位事業名	橋りょう補修事業（アセット 指定経費）	予算額	△ 6,722千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1,046	—	事務費の節減による減
需用費	△4,115	—	事務費の節減による減
役務費	△1,561	—	事務費の節減による減
合計	△6,722	—	